

きっかけ・課題



やってみたこと

公民館の利用がほぼ毎日あり、鍵の受け渡しが大変
鍵の管理、受け渡しは区長の仕事になっており、
区長の業務負担が大きかった。

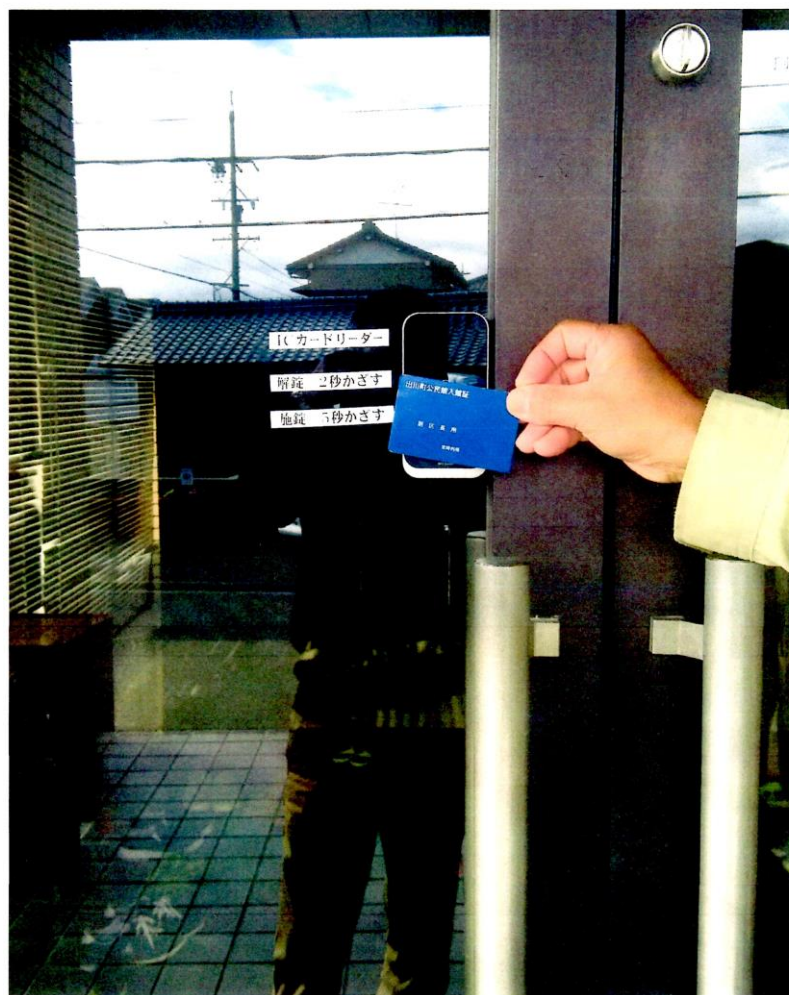
公民館の玄関をスマートロック化し、各部屋には
キーボックスを設置した。

- ・ 定期利用者には、指定された曜日のみ玄関の開錠、施錠ができるICカードを貸与した。
- ・ 管理者（区長）がスマホによる遠隔操作で玄関を開錠、施錠することも可能。
- ・ 各部屋にはキーボックスを設置し、事前に利用者へ鍵番号を知らせておくことで、自分で鍵を取り出し開錠してもらっている。
- ・ キーボックスの鍵番号は毎月変更している。
- ・ ランニングコストは月1万円程度。

成果

区長業務の負担軽減、利用者の利便性向上を図ることができた。

玄関スマートロック



月 13日

各部屋のキーボックス

